

第 41 回世界獣医師会大会 2026 出展およびランチョンセミナー開催のお知らせ

明治アニマルヘルス株式会社は、日本での開催が 31 年ぶりとなる第 41 回世界獣医師会大会 2026 においてブースを出展し、ランチョンセミナーを開催いたします。

私たちは、「動物の健康を通じて、人々の生活を豊かに。」という考えのもと、動物用医薬品を製造販売しています。また、ワンヘルスの視点から薬剤耐性（AMR）や人獣共通感染症の対策にも取り組んでいます。その一環として、麻布大学に設置した寄附講座 AMR Surveillance Laboratory と連携し、抗菌薬の適正使用の啓蒙や AMR 対策に関する研究・情報発信を行っています。弊社ブースでは、人・動物・環境の健康を一体として捉えるワンヘルスに関する弊社の研究活動や取り組みを紹介します。

開催概要

第 41 回世界獣医師会大会 2026

テーマ：ワンヘルスで世界の獣医療が示す未来

期 間：2026 年 4 月 21 日（火）～24 日（金）

場 所：東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号）

大会公式サイト <https://wvac2026-tokyo.com/>

ブース展示

会 場：ホール E（地下 1 階）

ブース番号：J-12

ランチョンセミナー

日 時：2026 年 4 月 21 日（火）12:00～13:00

会 場：ホール B7-1（7 階）

演 題：牛乳房炎の根拠ある抗菌剤治療に向けて

講演者：麻布大学獣医学部獣医学科 獣医衛生学研究室

麻布大学乳房炎リサーチセンター代表 AMR Surveillance Laboratory 担当教員

教授 河合 一洋 先生

ご参加方法につきましては、大会公式 HP で後日お知らせ予定です。

明治アニマルヘルスは今後も動物薬の供給と情報提供を通じて動物の健康を守り、安心安全な畜水産物の安定供給と生産性向上に貢献して参ります。